

# 事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

## 事務事業の概要・基本情報

事務事業名	農業女性グループ育成事業			会計区分	1	一般会計			所管部署	農業振興課		
事業番号	2470			予算科目	6 款 1 項 3 目 農林水産費			シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	
評価の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 詳細評価 <input type="checkbox"/> 簡易評価（事業の概要・結果のみ）			事業区分	政策的事業【任意】 <input type="checkbox"/> 重要事業			所属長名	池内	池内	池内	
総合計画での位置づけ	基本目標	産業振興都市の創造		担当責任者	中塚	中塚	坪田	事務担当者	林	速水	速水	
根拠法令等	伊予市農山漁村男女共同参画社会づくり推進協議会補助金交付要綱・伊予市生活研究協議会補助金交付要綱											
関係する計画等												
事業の目的【ゴール】	対象	女性農林漁業従事者・女性研究グループ等										
目指すべき姿を簡潔に	意図	農業女性グループに対する活動助成により、技術研修や先進地視察を積極的に行うことが可能となり、以って地域の担い手として女性の地位確立と農林漁業の生活改善の推進を図る。										
事業内容【アクティビティ】	伊予市農山漁村男女共同参画社会づくり推進協議会・伊予市生活研究協議会活動助成事業及び活動支援事業											
具体的内容、どのような方法で実施しているのか												
事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他（ ）											
連携事業及び関連事業の有無	<input type="checkbox"/> あり（以下に記載すること） <input checked="" type="checkbox"/> なし											
	事業番号	事務事業の名称			事務事業の概要							
	【連携事業】 一体的に実施している事業											
	【関連事業】 関係が深い事業											
本事業とSDGs（持続可能な開発目標）との関連性	<input type="checkbox"/> ゴール1 貧困をなくそう <input type="checkbox"/> ゴール2 飢餓をゼロに <input type="checkbox"/> ゴール3 すべての人に健康と福祉を <input type="checkbox"/> ゴール4 質の高い教育をみんなに <input checked="" type="checkbox"/> ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう <input type="checkbox"/> ゴール6 安全な水とトイレを世界中に <input type="checkbox"/> ゴール7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに <input type="checkbox"/> ゴール8 働きがいも経済成長も <input checked="" type="checkbox"/> ゴール9 産業と技術革新の基盤をつくろう <input type="checkbox"/> ゴール10 人や国の不平等をなくそう <input type="checkbox"/> ゴール11 住み続けられるまちづくりを <input type="checkbox"/> ゴール12 つくる責任つかう責任 <input type="checkbox"/> ゴール13 気候変動に具体的な対策を <input type="checkbox"/> ゴール14 海の豊かさを守ろう <input type="checkbox"/> ゴール15 陸の豊かさを守ろう <input type="checkbox"/> ゴール16 平和と公正をすべての人に <input type="checkbox"/> ゴール17 パートナースhipで目標を達成しよう											

## 前回評価の振り返り

評価年度	令和 4 年度			
最終判断	現状維持			
事業遂行に係る課題・改善点	⇒	課題解決に向けた具体的な方策等	⇒	左記に対する対応状況

## 事業活動への投入コスト・人員【インプット】

項目	予算額・執行額及び財源内訳（千円）				事業費の内訳				摘要 ※代表的なものを簡潔に				
	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求	節	細節	R 4 実績	R 5 実績		R 6 実績	R 7 要求		
当初予算	620	620	620	620	例年支出のあるもの	負担金・補助及び交付金	補助金	620	620	620	620	農山漁村男女共同参画社会づくり推進協議会補助金等	
補正予算													
前年度から繰越													
予備費等													
計	620	620	620	620									
決算	執行額	620	620	620	臨時的名もの								
翌年度へ繰越													
財源内訳	国庫支出金												
県支出金													
地方債													
その他													
一般財源	620	620	620	620									
執行率（%）	100.0%	100.0%	100.0%										
当初予算+補正予算に対する執行額の割合（%）	100.0%	100.0%	100.0%										
正規職員の人工数	0.55	0.55	0.55										
1人当たりの人件費単価	7,794	7,765	7,895										
※ 執行額+人件費	4,907	4,891	4,962										
						上記以外の事業費合計						一般事務費、上記で書き表せないもの	
						事業費の総計		620	620	620	620		

## 事業活動の実績【アウトプット】

活動指標	活動実績の達成度を測る指標	単位	目指す方向性	R 4	目標実績	R 5	目標実績	R 6	目標実績	達成度	令和 4 年度の振り返り	令和 5 年度の振り返り	令和 6 年度の振り返り
				実績	実績	実績							
活動指標	農山漁村男女共同参画社会づくり推進協議会加入者数	人	→	73	73	73	73	73	73	目標達成（100%以上）	活動成果や課題等  課題への改善提案	次世代のリーダーが育っておらず、活動がリーダー個人の力量に依存しがち。  農業系の学科とのコラボ授業で、農業の多面的な価値（福祉農園・食育・地域活性）を伝える啓発活動を試行する。	農業自体の担い手不足と連動して、若手女性の関心や参加の機会が限られている。  現メンバーから若手候補を推薦する仕組みを導入してみる。
				71	75	76	76	76	やや達成（50%以上）				
	伊予市生活研究協議会	人	→	20	20	13	13	13	13				
				20	13	10	10	10					

事業活動の成果【アウトカム】

成果指標	想定される事業活動の成果		活動成果の達成度を測る指標		単位	目指す方向性	R 4	目標実績	R 5	目標実績	R 6	目標実績	達成度	左記の指標が設定できない場合は、事業実施によって評価期間内に発現した定性的な成果を記入
	短期成果	高齢化等による女性農業者の総数が減少する中、加入者数の減少を抑えることで、技術研修や先進地視察、情報交換を通じた会員間の意識醸成が図られる。	指標①	当該年度の農業女性グループ加入者数/前年度の農業女性グループ加入者数×100	%	→	100		100		100		目標達成 (100%以上)	
			指標②											
			指標③											

事務事業の評価

所管における事務事業の評価	自己判定	担当者	妥当性	目的の妥当性	4 上位施策の達成に不可欠な事務事業であり、事業の目的を見直す必要はない 3 上位施策の達成に必要な事務事業であり、事業の目的を見直す余地が少ない 2 上位施策の達成に必要な事務事業であるが、事業の目的は検討の必要がある 1 上位施策の達成に向け、事業の目的の見直しが必要である	2	評価点ランク		B	事業遂行に係る工夫点・事業成果											
				市民・社会ニーズへの対応	4 市民ニーズ・社会ニーズの有無に関わらず、実施する必要がある 3 全体的な市民ニーズ・社会ニーズが増加傾向にある 2 全体的な市民ニーズ・社会ニーズが現状維持傾向にある。又は、市民ニーズ・社会ニーズが限定的である 1 市民ニーズ・社会ニーズが減少傾向にある。又は、市民ニーズ・社会ニーズが曖昧である		2	S		11 ~ 12	小学生との交流料理教室や、各種イベントの出店等に参加することで、交流が生まれ会員のやりがいに繋がっている。										
				サービス主体の妥当性	4 本事業は市が直営で実施すべきものである 3 本事業の一部、又は、全部に民間活力を導入すべきで、適切に導入している 2 本事業の一部、又は、全部に民間活力を導入すべきで、導入の範囲に検討の余地がある 1 本事業の一部、又は、全部に民間活力を導入すべきだが、導入できていない			3		A		9 ~ 10									
				成果指標の達成状況	4 目標を上回って達成できた（100%以上の達成） 3 概ね達成できた（80%以上の達成） 2 やや達成できなかった（50%以上の達成） 1 達成できなかった（50%未満の達成）					3		B	7 ~ 8	事業遂行に係る課題・改善点  次世代のリーダーが育っておらず、活動がリーダー個人の力量に依存しがち。農業自体の担い手不足と運動して、若手女性の関心や参加の機会が限られている。高齢の女性メンバーが中心となり、20~40代の若い女性の参加が少ない。							
				成果向上の可能性	4 既に相応の成果を得ているが、今後も成果向上の余地がある 3 成果向上が期待でき、事業継続の必要がある 2 成果は低調であるが、手法等の改善によって成果向上の余地がある 1 今後の成果向上は見込めない							1	C		5 ~ 6						
				市民等への影響	4 本事業がなくなると、不特定多数の市民・団体等に重大な影響がある 3 本事業がなくなると、特定の市民・団体等に重大な影響がある 2 本事業をなくしても、市民・団体等への影響は少ない 1 本事業をなくしても、市民・団体等への影響はほとんどない								3		D	3 ~ 4					
				手段の最適性	4 現状では最善の手段であり、他の手段を検討する必要はない 3 他の手段もあるが、現状の手段が望ましく、改善の必要性は低い 2 現状の手段が望ましいとは言えないため、他の手段も検討すべきである 1 現状の手段ではなく、他の手段に変更すべきである										3	評価点ランク		A	課題解決に向けた具体的な方策等		
				コストの最適性	4 コストの削減・効率化の成果により、これ以上、改善の余地はない 3 コストの削減・効率化を適切に進めており、改善の必要性は低い 2 コストの削減・効率化に努めているが、成果が十分ではないため、積極的な改善が必要である 1 コストの削減・効率化の成果が全く得られておらず、技術的な改善が必要である											3	S		11 ~ 12	1人のリーダーに依存せず、複数人による運営チーム制を採用することを目指す。農業系の学科とのコラボ授業で、農業の多面的な価値（福祉農園・食育・地域活性）を伝える啓発活動を試行する。現メンバーから若手候補を推薦する仕組みの導入を試みる。	
				受益の適正性	4 事業の性質上、受益者負担を求めものではない 3 公平なサービスを提供し、適正な受益者負担を求めている 2 ある程度の公平なサービスを提供しているが、受益者負担には見直しの余地がある 1 対象者に偏りがあるなど公平なサービスとはいえない。又は、ある程度の公平なサービスを提供しているが受益者負担を求めている												3		A		9 ~ 10
				自己判定結果の確定	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり自己判定を確定し、本結果を踏まえて以下のとおり貢献度・重要度を判定します														3		B
一次判定	貢献度	S 市政全体の成果向上に与える影響が、非常に高い事務事業 A 上位施策の成果向上に与える影響が、高い事務事業 B 上位施策の成果向上に一定の影響をもつ事務事業 C 上位施策の成果向上に直接的な影響は弱い事務事業 D 当初位置付けた必要性が薄れており、事業推進が期待できない事務事業 ※既に休止・廃止が決定している事務事業も含む	判定区分	評価点ランク		B			事業遂行に係る工夫点・事業成果												
	重要度	S 市政全体からみても、重要度が非常に高いと判断される事務事業 ※自然災害等の緊急事態に対応する事務事業も含む A 上位施策の視点からみても、重要度が高いと判断される事務事業 B 上位施策への貢献度も踏まえ、目標の達成に向けて現状の計画に沿って推進していく事務事業 C 上位施策への貢献度も踏まえ、統合・縮小を検討すべき事務事業 D 上位施策への貢献度も踏まえ、休止・廃止を検討すべき事務事業 ※既に休止・廃止が決定している事務事業も含む		3	S		非常に高い		女性活躍社会の推進及び男女共同参画社会づくりは、大変重要な事項であるが、特に高齢化が著しい農山漁村のみでこれに取り組むことが年々困難となってきた。そのためには、対象者や対象範囲を広げる必要があり、当該事業を当面は継続とするが、都市部等にも対象範囲を広げた包括的な取組を行政全体で行う必要がある。												
所属長																					